

6. 新数学研究連絡委員会報告

第19期日本学術会議が近く発足し、それに伴ない数学研究連絡委員会も近く発足する予定です。

学術会議の委員2名については、既に
上野健爾（京都大学大学院理学研究科）
岡本和夫（東京大学大学院数理科学研究科）
の2人が内定しています。

数学研究連絡委員会の新しい定員は、学術会議の会員2名に加え、日本数学会から15名、日本数学教育学会から2名、日本応用数理学会から3名の計22名の予定です。

日本数学会では、1997年の評議会で行われた選出方法に基づき選挙を行ってまいりましたが、その結果以下の方を推薦することに致しました。

井川満（京都大学大学院理学研究科）
伊吹山知義（大阪大学大学院理学研究科）
柏原正樹（京都大学数理解析研究所（IMU 理事））
儀我美一（北海道大学大学院理学研究科）
楠岡成雄（東京大学大学院数理科学研究科）
斎藤恭司（京都大学数理解析研究所）
佐々木武（神戸大学理学部）
砂田利一（明治大学理工学部）
浪川幸彦（名古屋大学大学院多元数理学研究科）
深谷賢治（京都大学大学院理学研究科）
三村昌泰（広島大学大学院理学研究科）
宮川鉄朗（名古屋大学大学院多元数理学研究科）
森田康夫（東北大学大学院理学研究科）
八杉満利子（京都産業大学理学部）
吉田正章（九州大学大学院数理学研究院）
（理事長記）